

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 四肢急性動脈閉塞におけるオキシメータを用いた皮膚組織の血流評価
	●研究の対象 2017年10月～2024年4月までに当院血管外科で四肢急性動脈閉塞の治療を受けられた方および 2024年5月～2029年4月までに当院血管外科で四肢急性動脈閉塞の治療を受けられた方30名
	●研究の目的 従来、閉塞性動脈硬化症やバージャー病などの四肢動脈疾患に対する非侵襲的血流評価法は①オシロメトリック法による足関節・足趾動脈圧測定、②皮膚灌流圧測定、③経皮酸素分圧測定が使用されてきました。これらの有用性は科学的に実証されていますが、検査に5～20分程度の時間を要したり、測定部位に制限があったり、駆血による疼痛を伴う場合があります。 一方、オキシメータ（トッカーレおよびTOE-20: ASTEM Co.,Ltd.）は近赤外分光法の原理で誰でも簡便に、数秒程度の短時間で組織酸素飽和度（rSO ₂ ）を評価できます。 今回、オキシメータ（トッカーレおよびTOE-20）を、四肢急性動脈閉塞に対する急性期および周術期の血流評価に使用し、四肢のrSO ₂ 値と救肢可能性を検討します。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2029年4月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報 情報：生年月日、年齢、性別、身長、体重、血圧、喫煙歴、Performance Status (PS)、対象疾患名、併存疾患、既往歴、前治療薬の有無、妊娠および妊娠の可能性の有無（女性のみ）、rSO2 値（足背部・足底部・外踝部）、肢機能、肢切断の有無</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名 浜松医科大学 外科学第二講座 診療助教 氏名 露木 肇</p>
<p>《外国にある者に対する試料・情報の提供》</p>	<p>該当なし</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 外科学第二講座 診療助教 氏名 露木 肇</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することや、他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	<p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学 部署名： 第二外科・血管外科 担当者： 石川諄武 TEL： 053-435-2279</p>